

肝疾患診療連携拠点病院と専門医療機関

石川県では、肝疾患の専門的な診療が受けられる医療機関として、肝疾患診療連携拠点病院と専門医療機関を指定し、診療に関する相談窓口を下記のとおり設置しています。

肝疾患診療に関する相談窓口

R4.4.現在

	市町名	医療機関名	診療科名	相談窓口		
				対応時間	電話番号	
肝疾患診療連携拠点病院	金沢市	金沢大学附属病院	消化器内科	月～金 8:30～16:30	076-265-2244 (肝疾患相談センター)	
	加賀市	加賀市医療センター	消化器内科	月～金 8:30～17:15	0761-76-5132 (地域連携センターつむぎ)	
	小松市	国民健康保険 小松市民病院	内科	月～金 8:30～17:15	0761-22-7111 (地域医療支援室)	
		医療法人社団 愛康会 小松ソフィア病院	消化器内科	月～土 9:00～17:00	0761-22-0751(代表)	
		特定医療法人 勝木会 やわたメディカルセンター	消化器内科	月・火・木・金 9:00～12:00 土(第1・3) 9:00～12:00	0761-47-1212(代表)	
	能美市	医療法人社団 和楽仁 芳珠記念病院	消化器科	火 9:00～11:00	0761-51-5551(代表)	
	専門医療機関	金沢市	独立行政法人国立病院機構 金沢医療センター	消化器内科	月～金 8:30～17:15 (時間外、土日祝日を除く)	076-262-4187 (地域医療連携室)
			石川県立中央病院	消化器内科	月～木 8:30～17:15	076-237-8211(代表)
			金沢市立病院	消化器内科	月～金 8:30～11:30 (内科外来)	076-245-2600(代表)
			金沢赤十字病院	消化器病 センター	月～金 8:30～11:00	076-242-8131(代表)
			石川県済生会金沢病院	消化器内科	月～金 8:45～12:30	076-266-1060(代表)
			国家公務員共済組合連合会 北陸病院	消化器内科	月～金 8:30～17:15	076-243-1191(代表)
			医療法人社団浅ノ川 浅ノ川総合病院	内科	月～金 8:30～11:00 13:00～16:00 土 8:30～11:00(第2土休診)	076-252-2101(代表)
			独立行政法人地域医療機能推進機構 金沢病院	内科	月・水・木 9:00～12:00 (祝日を除く)	076-252-2200(代表)
			公益社団法人石川勤労者医療協会 城北病院	内科	月～金 9:00～17:00	076-251-6111(代表)
			白山市	公立松任石川中央病院	消化器内科	月～金 9:00～11:30
	津幡町	公立河北中央病院	内科	月～金 9:00～11:30	076-289-2117(代表)	
	内灘町	金沢医科大学病院	肝胆膵内科	水・木 9:00～12:00	076-286-3511(代表)	
	七尾市	社会医療法人財団董仙会 患寿総合病院	消化器内科	月～金 9:00～12:00	0767-52-3211(代表)	
	羽咋市	公立羽咋病院	内科	火・木 8:30～11:00 (祝日、年末年始を除く)	0767-22-1220(代表)	
輪島市	市立輪島病院	内科 (肝臓内科外来)	火 10:00～11:30	0768-22-2222(代表)		
能登町	公立宇出津総合病院	内科 (肝臓内科)	火～金 8:30～12:00 (祝日、年末年始を除く)	0768-62-1311(代表)		

発行：令和4年4月 石川県健康福祉部健康推進課

住所：石川県金沢市鞍月1丁目1番地 TEL：076-225-1438

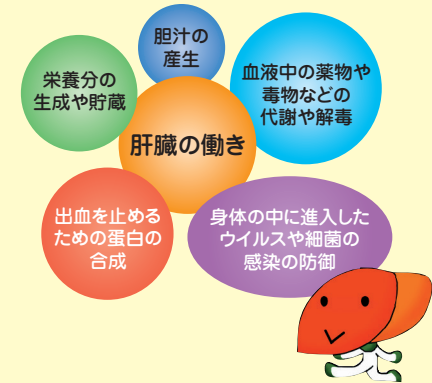
ウイルス性肝炎を 正しく理解しましょう

肝臓の働き

肝臓は、体の中で一番大きく、とても重要な働きをしている臓器です。

しかし、肝臓は「沈黙の臓器」と言われるように、病気になってもなかなか症状が出ないのが特徴です。

本人が「何となく体がだるい」と気付くころには、肝臓の病気はかなりの重症にまで進んでしまっているのです。



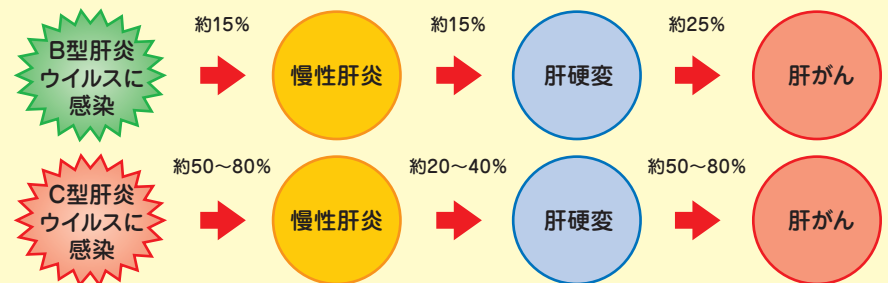
ウイルス性肝炎とは？

日本人の肝炎の多くは、肝炎ウイルス感染によるウイルス性肝炎です。ウイルス性肝炎では、B型・C型肝炎ウイルス感染によるものが多く、国内最大級の感染症とも言われています。

この病気では、肝炎ウイルスに感染することにより、肝臓に炎症が起き、徐々に肝臓の働きが悪くなります。一部の方では、倦怠感、食欲不振、吐き気、黄疸(皮膚などが黄色くなること)などの症状が出ることがありますが、全く症状が出ないことも少なくありません。

そのため、長期間治療せずに放置しておくこと、肝硬変や肝がんなどにも進行する可能性があります。

しかし、肝炎は、早期に発見し、適切な治療を行うことにより、病気の進行を防ぐことができます。



肝炎ウイルス検査を受けましょう！

肝炎ウイルスに感染しているかどうかは、「肝炎ウイルス検査(採血検査)」で分かります。石川県では、お住まいの市町や保健所(県保健福祉センター、金沢市保健所)、委託医療機関などで、検査を受けることができます。

また、働いている方は、職場で検診を行っている場合もあります。

なお、肝炎ウイルスに感染した直後では、身体の中にウイルスが存在しても、検査で発見できないことがあります。そのため、感染の機会から3ヶ月程度経過してから検査を受けるようにしましょう。



下記の実施機関で肝炎ウイルス検査が受けられます。
検査日時や受検方法などの詳細については、それぞれの実施機関にお問い合わせください。
委託医療機関は石川県のホームページで公開しています。

実施機関	対象	実施時期	費用
市 町	●40歳 ●41歳以上で、過去に検査を受けたことのない方	市町により異なる	市町により異なる
保健所	●過去に検査を受けたことのない方	通 年	無 料
委託医療機関	●20歳以上で、過去に検査を受けたことのない方 (他の法令に基づく事業において検査の機会がある者を除く)	通 年	無 料

肝炎ウイルスに感染していることが分かったら

肝疾患の専門的な診療が受けられる医療機関を受診して、肝臓の状態をチェックするための検査や指導を定期的に受け、肝臓の状態に応じた適切な治療を受けることが重要です。

－ 肝 炎 の 主 な 治 療 法 －

抗ウイルス療法

- インターフェロンフリー治療(経口剤)
C型肝炎に対する治療法で、副作用が少なく、短い治療期間(8～24週)で約85%以上の方がウイルス排除可能
- 核酸アナログ製剤治療(経口剤)
B型肝炎に対する治療法で、ウイルスの増殖を抑える効果がある
- インターフェロン治療(注射)

肝底護療法

肝臓の炎症を抑え、肝細胞の破壊のスピードを抑える治療法

感染拡大の予防のために

B型・C型肝炎ウイルスは、主に感染している人の血液が体の中に入ることによって、人から人へと感染します。例えば、B型肝炎ウイルスの場合、感染している人と性交渉を持った場合や、感染している母親から生まれた子に対して適切な母子感染予防措置を講じなかった場合にも感染することがあります。

しかし、日常生活においては、下記の注意事項を守っていれば、人から人へ感染することはほとんどありません。

－ 日常生活上の主な注意点 －

- 歯ブラシやカミソリなど、血液が付く可能性のあるものは、共有を避けましょう。
- 血液や分泌物が付いたものは、くんで捨てるか、流水でよく洗い流しましょう。
- ケガや皮膚炎、鼻血などは、できるだけ自分で手当てしましょう。
手当てを受ける場合は、手当てをする人は手袋を付け、直接血液や分泌物には触れないようにしましょう。
- 口の中に傷がある場合は、乳幼児に口移しで食べ物を与えるのは避けましょう。
- 献血は避けましょう。



肝炎の治療や検査に関する助成制度があります

石川県では、B型・C型肝炎ウイルスに対する抗ウイルス療法に係る医療費や、指定医療機関で受けた検査費用の一部を助成しています。

対象者の要件や、申請に必要な書類等の詳細は、申請窓口(県保健福祉センター、金沢市福祉健康センター)又は県健康推進課へお問い合わせください。

－ 助 成 制 度 に つ い て －

抗ウイルス療法の医療費助成

世帯の市町村民税(所得割)課税年額に応じて、月当たりの自己負担が1万円又は2万円までに軽減されます。

検査費用の助成

●初回精密検査費用の助成(1回)

左上の実施機関(市町・保健所・委託医療機関や職場の検診)で行う肝炎ウイルス検査または、妊婦健診や手術前に行う肝炎ウイルス検査で陽性と判定されてから、原則1年以内の方の検査費用の一部を払い戻しにより助成します。

●定期検査費用の助成(年度に2回分)

B型・C型肝炎ウイルスによる「慢性肝炎・肝硬変・肝がん(治療後含む)」の方の、検査費用の一部を払い戻しにより助成します。(所得制限や自己負担あり)